



## 長野県豊科高等学校 運動部活動方針

令和元年5月

<b>目標</b>	学級や学年を離れた集団の中でスポーツの技能を高め合い、共通の目標に向かって互いを認め、励まし、協力し合いながら、生徒の自主性、協調性、責任感、連帯感などを育成し、バランスのとれた心身の成長を図る。
<b>運営方針</b>	<p>1 休養日・活動時間について</p> <p>(1) 学期中は、原則として、週当たり2日以上 of 休養日を設ける。(平日は少なくとも1日、土曜日及び日曜日(以下「週末」という。)は少なくとも1日以上を休養日とする。週末に大会参加等で活動した場合は、休養日を他の日に振り替える。)</p> <p>(2) 長期休業中の休養日の設定は、原則として、学期中に準じた扱いを行う。また、生徒が十分な休養を取ることができるとともに、運動部活動以外にも多様な活動を行うことができるよう、ある程度長期の休養期間(オフシーズン)を設ける。</p> <p>(3) 1日の活動時間は、平日及び学校の休業日(学期中の週末を含む。)とともに、長くとも3時間程度とし、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。</p> <p>なお、大会や練習試合等で、基準とする1日の活動時間を上回る場合には、他の日の活動時間を調整するなど、週当たりの活動時間にも留意する。</p> <p>2 大会等への参加方針</p> <p>大会等への参加については、生徒の教育上の意義や、生徒や運動部顧問の負担が過度とならないことを考慮して、参加する大会等を精査する。</p>
<b>指導体制の工夫</b>	<p>1 校内組織(運動部顧問会)での情報の共有化を行い、指導者間の意識統一や研修を通してより良い指導体制の構築を図る。</p> <p>2 地域スポーツクラブや各種スポーツクラブとの連携を強化する。</p>
<b>その他</b>	<p>1 少子化に対応した運動部活動運営として、長期的には近隣校との連携なども視野に入れ、指導体制の工夫を図る。</p> <p>2 本方針の保護者や地域への公表については、年度当初にホームページに掲載を行う。</p>



## 長野県豊科高等学校 文化部活動方針

令和2年4月

<b>目標</b>	学級や学年を離れた集団の中で技能や知識を高め合い、共通の目標に向かって互いを認め、励まし、協力し合いながら、生徒の自主性、協調性、責任感、連帯感などを育成し、バランスのとれた心身の成長を図る。
<b>運営方針</b>	<ol style="list-style-type: none"><li>1 休養日・活動時間について<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 学期中は、原則として、週当たり2日以上 of 休養日を設ける。(平日は少なくとも1日、土曜日及び日曜日(以下「週末」という。)は少なくとも1日以上を休養日とする。週末に大会・コンクール参加等で活動した場合は、休養日を他の日に振り替える。)</li><li>(2) 長期休業中の休養日の設定は、原則として、学期中に準じた扱いを行う。また、生徒が十分な休養を取ることができるとともに、部活動以外にも多様な活動を行うことができるよう、ある程度長期の休養期間(オフシーズン)を設ける。</li><li>(3) 1日の活動時間は、平日及び学校の休業日(学期中の週末を含む。)とともに、長くとも3時間程度とし、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。<p>なお、大会・コンクール等で、基準とする1日の活動時間を上回る場合には、他の日の活動時間を調整するなど、週当たりの活動時間にも留意する。</p></li></ol></li><li>2 大会等への参加方針<p>大会等への参加については、生徒の教育上の意義や、生徒や顧問の負担が過度とならないことを考慮して、参加する大会等を精査する。</p></li></ol>
<b>指導体制の工夫</b>	<ol style="list-style-type: none"><li>1 校内組織(顧問会)での情報の共有化を行い、指導者間の意識統一や研修を通してより良い指導体制の構築を図る。</li><li>2 地域の団体との連携を強化する。</li></ol>
<b>その他</b>	<ol style="list-style-type: none"><li>1 少子化に対応した部活動運営として、長期的には近隣校との連携なども視野に入れ、指導体制の工夫を図る。</li><li>2 本方針の保護者や地域への公表については、年度当初にホームページに掲載を行う。</li></ol>